

# 住民の生活を 守るライフラインの 維持

地域で唯一の生活必需品を販売  
する店舗  
豊茂自治会 代表  
**藤淵 良子**  
(大洲市)



## 豊茂地区の紹介と店舗誕生について

私たちの住む豊茂は、大洲市の西北に位置し生業は、主に農業です。世帯数は約210、人口は約460人余りの集落です。高齢化率も45%を超えています。

2011年2月に、地域の住民の生活を守る生命線として機能していた個人経営の食料品店が撤退することになりました。

店がなくなることは住民には深刻な問題でした。特に、高齢者たちは10キロも離れている商店街へ買い物に行くことを余儀なくされる事になることから、地域で店舗の存続を検討しましたが結論は出ませんでした。

そのとき、豊茂自治会では、高齢者の買い物が不便になることを憂えて、豊茂自治会に「購買部会」を設け、地域内の買い物弱者の安心、安全な生活を維持し、一人暮らしのお年寄りの生活の一助となることを目指し、独自に店を開設する努力を始まりました。

まず資金を確保するため、各戸へ一定額の出資を依頼した結果、地元住民の積極的な協



移動販売出発

力により合計165万円の出資金が集まりました。これを資金にパート従業員を雇えたとしても、店舗の改修まではどうしてもかええませんでした。JA愛媛たいぎの所有していた店舗を補助事業により改装し、2011年3月末に、食料品(生鮮三品のみならず、日用品、雑貨、たばこ、酒まで扱う「ミニスーパー豊茂」を開店させました。スーパーの維持・経営は決して容易ではなく、赤字経営になったら、どうするか不安一杯の船出でありました。

## 活動内容(移動販売の開始)

店の開店後は、お客待ちの商売であったため、過疎化が進む地域においては、毎月の売り上げは、なかなか伸びませんでした。そこでなんとか、立て直す方法はないかと模索していたところ、補助金により車輛を購入し、移動販売を行うことにしました。

昨年からは、2回/週でスタートし、日曜日と木曜日に地区内を分担して廻っています。

買い物に来られない高齢者を中心に、食料品、日用品等の必要な商品を届け、「お元気ですか」と声かけながら高齢者の体調確認を合わせて行っております。

活動をするうえで抱える課題は、大きく、3点あります。

①スタッフ確保の問題です。私たちの



惣菜品

前、午後の2回に分けて車輛に載せ、搬入時間を短縮して実施しています。欲を言えば、商品を車内で陳列できるように出し

取り巻く環境は、高齢化そして、過疎化が進行している集落であり、若者が非常に少なく、「高齢者」と「女性」が活動の中心となっています。

移動販売は、運転者と助手の2名でローテーションを組んで実施しています。民家の近くで商品の販売を行い、住民とのコミュニケーションを通して近況の確認をしています。

しかし、農繁期の時期などは、運転者と助手の販売員を確保するのに苦労しており、2回/月位が体力的に限度であると感じております。このようなことから、広報紙で随時募集していますが、なかなか集まらないのが現状です。

②車輛の設備の問題です。夏場、車内の冷凍設備がないので、生ものの商品保管は、細心の注意が必要となります。そこで、保温材のボックスに冷凍パックを入れて、運搬しています。惣菜等は、午

買ひ物弱者対策でスタートしましたが、基本は、店の安定経営です。

店舗への客足は減ってきたものの、売り上げは、移動販売により順調に伸びていますので、販売する品物を工夫しながら、売り上げを伸ばしていきたいと考えています。

又、単なる食料品、日用品を売る店だけでなく、人と人が出会える場所であつ

### 今後の展望

入れしなくてもよいように改造をしたいものです。

③経営上の問題です。やはり、店舗は赤字にならないように経営しなければなりません。しかし、買ひ物弱者対策としてスタートした店舗は、2年目から、過疎化により客足・売り上げ共に減少し、赤字となりました。

その打開策として、当初は他店舗から仕入れた惣菜などを販売していましたが、地元で生産した食材を調理・加工した惣菜を販売することによって、経費をおさえ、利益を上げることができました。

このことから、3年目は売り上げ増となり、赤字が少しずつ改善されつつあります。そして、現在ボランティアで貢献して頂いている方にも、今後、経営が安定しましたら人件費を捻出したいと考えております。



豊茂ふるさとまつり

てほしいと願っております。特に高齢者、子供たち、買ひ物客同士のおしゃべりを楽しむことで、人と人との日々の出会い、ふれあいにより、はじめて地域は維持され、安定性は高まっていくのだと思います。

今年も11月9日(日)に第28回豊茂ふるさとまつりを開催し、地区の特産品の展示・販売、郷土芸能などを披露いたします。地区の皆さんが元気に活躍する恒例のイベントです。多くの方においでいただき、豊茂地区の秋の1日と一緒に過ごしていただければと思っております。